

みずほハイブリッド証券ファンド2017-04(為替ヘッジあり)

(愛称: 明日へのとびら1704)

追加型投信／内外／その他資産(ハイブリッド証券)

信託期間 : 2017年4月25日 から 2020年9月18日 まで

基準日 : 2020年8月31日

決算日 : 毎年3月18日および9月18日(休業日の場合翌営業日)

回次コード : 3332

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

《基準価額・純資産の推移》

2020年8月31日現在

基準価額	10,064 円
純資産総額	59億円

期間別騰落率

期間	ファンド
1ヶ月間	-0.0 %
3ヶ月間	-0.0 %
6ヶ月間	-0.3 %
1年間	-1.1 %
3年間	-0.6 %
5年間	-----
年初来	-0.5 %
設定来	+0.9 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

《分配の推移》

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1期 (17/09)	5円
第2期 (18/03)	5円
第3期 (18/09)	5円
第4期 (19/03)	5円
第5期 (19/09)	5円
第6期 (20/03)	5円

分配金合計額

設定来 : 30円

《主要な資産の状況》

※比率は、純資産総額に対するものです。

資産別構成

資産	銘柄数	比率
外国債券	2	11.4%
コール・ローン、その他※		88.6%
合計	2	100.0%

※外貨キャッシュ、経過利息等を含みます。

*当ファンドが投資対象とするハイブリッド証券(劣後債、優先証券)は、外国債券として表示しています。

通貨別構成

通貨	比率
日本円	100.0%
英ポンド	0.0%
米ドル	0.0%
ユーロ	0.0%

※保有する外貨建て資産の比率から、為替予約取引の比率を差し引いた実質的な比率を表示しています。外貨建て資産の値動きによってはマイナスとなる場合があります。

ポートフォリオ特性値

直接利回り(%)	6.9
最終利回り(%)*	-2.3
修正デュレーション(年)*	0.0

*次回コール日を基に算出しています。

格付別構成

格付別	比率
AAA	---
AA	---
A	---
BBB	100.0%
BB	---
B以下	---

※格付別構成の比率は、ポートフォリオに対するものです。

※格付別構成については、R&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

※ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り等)を、その組入比率で加重平均したものです。

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。後述の当資料のお取り扱いにおけるご注意をよくお読みください。

設定・運用 :

商号等

加入協会

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

銘柄名	通貨	利率(%)	次回コール日	合計11.4%
				比率
AMERICA MOVIL SA de CV	英ポンド	6.375	2020/09/06	7.1%
Enel SpA	英ポンド	7.75	2020/09/10	4.3%

※比率は、純資産総額に対するものです。

«参考»マザーファンドの通貨別構成

通貨	比率
英ポンド	97.2%
日本円	2.6%
米ドル	0.1%
ユーロ	0.1%
合計100.0%	

※比率は、マザーファンドの純資産総額に対するものです。

<投資環境>

欧州債券市場では、ドイツ、英国の国債金利は上昇しました。新型コロナウイルス感染拡大による世界景気の減速懸念が後退したことや、ワクチン開発の進展期待などを背景に、ドイツ、英国の国債金利には上昇圧力が強みました。

コーポレート・ハイブリッド証券については、投資家のリスク選好姿勢の強まりを背景に、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は縮小しました。

<運用概況>

マザーファンドの運用にあたっては、事業会社等が発行するハイブリッド証券へ投資を行い、ポートフォリオを構築しています。

なお、当ファンドでは、為替変動リスクの低減を図るため、為替ヘッジを行いました。

<今後の運用方針>

8月末時点で保有しているコーポレート・ハイブリッド証券2銘柄については、9月上旬に予定通りコールされ、当ファンドは9月18日に満期償還となります。

<運用管理費用（信託報酬）の一部引き下げについて>

償還金の再投資先として、投資家の利益となるような適切な投資対象が存在しないと判断せざるを得ない状況が続いたため、ハイブリッド証券等を組み入れない（運用する手段がない）部分については、2019年5月より運用管理費用（信託報酬）の一部引き下げを行っています。

『基準価額の変動要因分解』

基準価額の月次変動要因分解	
2020年8月末	10,064 円
2020年7月末	10,067 円
変動額	▲3 円
債券価格要因	▲4 円
債券インカム要因	6 円
為替要因(含む為替ヘッジコスト／ヘッジプレミアム)	▲0 円
運用管理費用要因、その他	▲5 円
分配金要因	0 円

基準価額の設定来変動要因分解

基準価額の設定来変動要因分解	
2020年8月末	10,064 円
設定時	10,000 円
変動額	64 円
債券価格要因	▲748 円
債券インカム要因	1,325 円
為替要因(含む為替ヘッジコスト／ヘッジプレミアム)	▲78 円
運用管理費用要因、その他	▲405 円
分配金要因	▲30 円

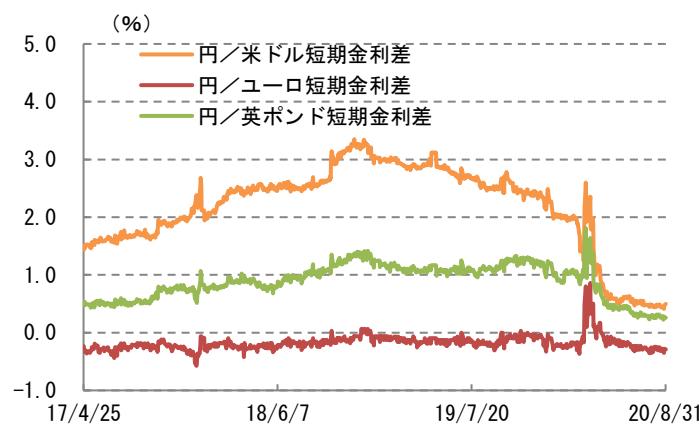
基準価額の設定来変動要因分解

期間	設定時～ 2017年8月末	2017年8月末～ 2018年8月末	2018年8月末～ 2019年8月末	2019年8月末～ 2020年8月末
変動額	156 円	23 円	11 円	▲126 円
債券価格要因	35 円	▲313 円	▲294 円	▲177 円
債券インカム要因	164 円	498 円	497 円	165 円
為替要因(含む為替ヘッジコスト／ヘッジプレミアム)	5 円	▲16 円	▲50 円	▲17 円
運用管理費用要因、その他	▲48 円	▲137 円	▲132 円	▲88 円
分配金要因	0 円	▲10 円	▲10 円	▲10 円

※変動要因分解は、簡便法に基づく概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、その他には、設定・解約の影響などがあります。表示桁未満の四捨五入等の関係で各欄の数値の合計が変動額の数値と合わないことがあります。

『参考』市況データ

(2017年4月25日～2020年8月31日)



※短期金利差は、投資信託協会が公表している3ヶ月の為替先物予約レートを基に大和アセットマネジメントが算出したものです。

(出所)各種資料より大和アセットマネジメント作成

≪ファンドの目的・特色≫

ファンドの目的

- 世界のハイブリッド証券等に投資し、高利回りの獲得を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

ファンドの特色

1. 世界の企業が発行するハイブリッド証券等に投資します。

◆ハイブリッド証券とは、債券と株式^{*}の性質を併せ持つ（ハイブリッド）証券であり、劣後債および優先証券があります。

*株式と運動して証券価格が変動するものではありません。

◆一般に国債や普通社債と比較して、信用リスクが高いことやハイブリッド証券固有のリスクなどにより、利回りが高いという特徴があります。

*ハイブリッド証券固有のリスクには、法的弁済順位が劣後するリスク、繰上償還延期リスク、利払繰延リスクなどがあります。

◆世界の企業には、金融機関（除く保険）を含みます。金融機関についてはG-SIFIsに指定されているものとします。

◆証券の格付けは、取得時において投資適格^{*}の格付けを有する銘柄を中心とします。

なお、利回り水準や流動性を加味した上で、投資適格未満の格付けを有する銘柄にも投資します。

*ムーディーズ（Moody's）でBaa3以上またはS&Pグローバル・レーティング（S&P）もしくはフィッチ・レーティングス（Fitch）でBBB-以上

◆信託期間内に満期償還される銘柄および繰上償還や買入消却等が見込まれる銘柄に投資します。

*組入銘柄の償還や買入消却等に伴い再投資する際は、普通社債または先進国の国債に投資することがあります。

2. 運用は、アムンディ・UJK・リミテッドを行ないます。

3. 為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

*為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

*為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

4. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。

●マザーファンドは、「コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド『2020-09』」です。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

≪投資リスク≫

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。**したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。**基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「ハイブリッド証券の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「ハイブリッド証券固有のリスク（劣後リスク（法的弁済順位が劣後するリスク）・繰上償還延期リスク・利払繰延リスク）」、「公社債の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「特定の業種への集中投資リスク」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

*基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

*ハイブリッド証券に関する規制や基準の変更等がハイブリッド証券市場に大きな影響を及ぼす可能性があります。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

≪ファンドの費用≫

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	ご購入の申し込みはできません。	-
信託財産留保額	0.3%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられる額。換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
運用管理費用 (信託報酬)	年率1.408% (税抜1.28%)以内	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

《当資料のお取り扱いにおけるご注意》

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ

- ▶ 大和アセットマネジメント フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00)
- 当社ホームページ
- ▶ <https://www.daiwa-am.co.jp/>

みずほハイブリッド証券ファンド2017-04（為替ヘッジあり）（愛称：明日へのとびら1704）取扱い販売会社

販売会社名 (業態別、50音順) (金融商品取引業者名)	登録番号	加入協会			
		日本証券業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社みずほ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第6号	○	○	○

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合があるので、各販売会社にご確認ください。